

第22期 決算公告

平成24年6月26日

大分県大分市中央町2丁目9番23号
株式会社大銀経済経営研究所
代表取締役 沓掛 正幸

貸借対照表 (平成24年3月31日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流 動 資 産	159,536	流 動 負 債	14,549
現金及び預金	144,564	リース債務	524
前払費用	750	未払金	45
未収収益	12,939	未払費用	414
繰延税金資産	1,282	前受金	346
固 定 資 産	59,332	前受収益	430
有形固定資産	907	未払消費税	2,652
什器備品	318	預り金	466
リース資産	588	未払法人税等	8,196
無形固定資産	622	賞与引当金	1,471
電話加入権	291	固 定 負 債	2,714
ソフトウェア	331	リース債務	272
投資その他の資産	57,801	役員退職慰労引当金	2,080
投資有価証券	50,029	退職給付引当金	362
差入保証金	6,840	負債の部合計	17,263
繰延税金資産	932	(純資産の部)	
		株 主 資 本	201,605
		資 本 金	30,000
		利益剰余金	171,605
		その他利益剰余金	171,605
		別途積立金	90,000
		繰越利益剰余金	81,605
		純資産の部合計	201,605
資産の部合計	218,868	負債及び純資産の部合計	218,868

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券 移動平均法による償却原価法(定額法)により行っております。

(2) 固定資産の減価償却方法

有形固定資産 定率法を採用しております。

無形固定資産 定額法により償却しております。なお、自社利用のソフトウェアについては社内における利用可能期間(5年)に基づいて償却しております。

リース資産 リース期間を耐用年数とした定額法を採用しております。残存価額については零としております。

なお、所有権移転外ファイナンス・リース取引のうち、リース取引開始日が平成20年4月1日前に開始する事業年度に属するものについては、通常の賃貸借取引に準じた会計処理によっております。

(3) 引当金の計上基準

賞与引当金 従業員の賞与の支給に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。

役員退職慰労引当金 役員の退職慰労金の支給に備えるため、当期末に在籍する役員を対象に、内規に基づく年間繰入見積額を期間により按分し計上しております。なお、当該引当金は会社計算規則第6条2項1号に規定する引当金であります。

退職給付引当金 従業員の退職金の支給に備えるため、当期末に在籍する従業員を対象に、退職金規程に基づく年間繰入見積額を期間により按分し計上しております。

(4) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式で行っております。

2. 1株当たり情報に関する注記

1株当たり純資産額	336,008円	63銭
1株当たり当期純利益	34,683円	02銭